



HIRAMATSU  
EDUCATIONAL GROUP

# 大分リハビリテーション専門学校 理学療法士科

PT NEWSLETTER

23 Apr. 2026

VOL.01

## 車いすラグビーって知ってる？ 一障がい者スポーツと理学療法士の関わり

現在、車いすラグビーを題材としたドラマが放送され、障がい者スポーツへの関心が高まっている。

車いすラグビーは、車いすバスケットボールに代わる競技を探していた四肢麻痺者等の選手たちによって、1977年にカナダで考案され、ラグビー、バスケットボール、バレーボール、アイスホッケー等の要素が組合せられたオリジナルの競技。車いす同士のぶつかり合いが許された唯一のパラリンピック競技である。激しい接触プレーが特徴のこの競技は、多くの人々が抱く「障がい者スポーツ＝安全・軽運動」というイメージを大きく変えるものである。



生成AIツールを使用して作成

### 障がい者スポーツ×理学療法士

車いすラグビーをはじめとする障がい者スポーツの分野でも、理学療法士は活躍している。実際に、車いすラグビー日本代表チームにも理学療法士がトレーナーとして帯同しており、選手のコンディション管理やケガの予防などを行っている。このように理学療法士は、トップレベルの競技現場においても重要な役割を担っており、「できる」を広げる存在として、障がい者スポーツの現場を支えている。

### 本校での取り組み

県内で唯一パラスポーツ指導員の資格取得が可能な学校



1年次に初級パラスポーツ指導員の資格を取得し、有資格者として車椅子マラソン等のボランティアに参加している。

### 車いすラグビーの主なルール

#### 01 男女混合の競技で試合は4対4で行う。

選手の交代には、回数制限なし。

#### 02 コート上4名の合計点が8点以内とする

障がいの程度によって、各選手に持ち点が設定。持ち点は、障がい軽いほど点数が高く、重いほど点数が低い。コート上の4名の合計点を8点以内で編成することで、障がいの軽い選手だけでなく重い選手にも出場機会がある。4名の中に女子選手が含まれる場合は、0.5点の追加ポイントが許可される。

#### 03 1試合では8分間のピリオドを4回行う

ピリオド間にはインターバル（休憩）が入ります。

#### 04 140秒以内にトライをする必要あり

#### 05 10秒ルール

ボールを持っている選手は、何度でも車いすをこいで進めることができるが、10秒以内に1回ドリブルをするか、味方にパスの必要性あり。

他にもたくさんのルールがあるので、調べてみてね。

参考：公益財団法人日本パラスポーツ協会

学校生活での様子は [こちらから](#)→

Instagramを覗いてみてください。

